報道関係各位

2025年6月23日
株式会社サンシャインシティ

サンシャイン水族館から嬉しいお知らせ！
カリフォルニアアシカの赤ちゃん誕生！
仔育てをする母親・パコと赤ちゃんの微笑ましい姿は必見

サンシャイン水族館(東京・池袋)の人気者、**カリフォルニアアシカの「チャップ(オス)」と「パコ(メス)」に、6月15日(日)赤ちゃんが誕生しました。サンシャイン水族館でのカリフォルニアアシカの出産は今回が3例目で、1年ぶりの誕生です。**

母仔ともに健康で、安定した育仔環境のもと赤ちゃんは順調にスクスクと成長しています。母のパコは、常に仔のそばから離れず、いつも寄り添っています。エサを食べている途中でも仔が鳴くとすぐに体勢を整え授乳が始まり、立派に仔育てを行っています。現在屋外エリア マリンガーデン「アシカたちの砂浜」水槽では母仔の様子を公開し、微笑ましい仔育ての様子や愛くるしい仔の姿がご覧になれます。サンシャイン水族館には、今回生まれた仔を含むアシカ7頭が暮らしています。マリンガーデンでは健康管理のためアシカのトレーニングを毎日行い、アシカの魅力を発信するとともに元気な姿をご覧いただけます。

※当面の間、育仔に集中できる環境を維持するため、お客様と水槽との間に距離を取っており、アシカの様子が見えにくい場合があります。

●カリフォルニアアシカの赤ちゃん、両親「チャップ」と「パコ」について

仔　　：2025年6月15日7時1分に誕生。性別は現状不明。生まれた時の体重は約8kg
チャップ(父親)：2010年6月26日上野動物園生まれの14才。2011年9月～サンシャイン水族館に。賢くて、優しい性格。体重は約240kg
パ コ (母親)：2009年6月1日スペイン生まれの16才。2012年1月～サンシャイン水族館に。お転婆で好奇心が旺盛。体重は約67kg

※サンシャイン水族館では、「カリフォルニアアシカ」と「オタリア」をアシカ科として飼育展示しております。

＼パコが赤ちゃんをかいがいしく育てる貴重な姿をご覧いただけます。／
＼運が良ければ、隣の水槽から父・チャップが母仔の様子をのぞき込む様子が見られるかも／

<担当者の喜びのコメント>

出産予定日を過ぎてもなかなか生まれず、落ち着かない日々を過ごしていました。6月15日の朝、早出対応のスタッフから「出産しています！」との連絡が入り、期待と不安が押し寄せる中、急いで様子を確認しに行きました。仔は元気に動いており、パコも優しく仔に寄り添い、授乳を促している姿を見てとても安堵しました。愛情深いパコの仔育てをこれからも全力でサポートしていきます！ぜひ温かく見守ってください！

サンシャイン水族館　アシカ担当
飼育スタッフ 小倉知恵子（おぐらちえこ）

■アシカの繁殖・ブリーディングローンについて

アシカは、一夫多妻制で、繁殖に適した限られた陸地をめぐってオス同士が激しく競争し繁殖集団を作るため、一般的にメスよりもオスのほうが大きい体になるといわれています。アシカは繁殖期になると、オス1頭で約10頭のメスや仔を引き連れ、「ハーレム」と呼ばれる群れを作ります。妊娠期間は約1年で、メスは陸上で1頭の仔を生みます。メスはエサを食べながら1年程度授乳を続け、仔育てをします。

当館で飼育しているアシカは野生下においては比較的生息数が安定している状況ですが、新たに野生から個体を入手することはできなくなっています。国内の動物園・水族館では、個体数や遺伝的な多様性を維持するため、繁殖を目的に飼育施設同士で動物の貸し借りを行う「ブリーディングローン」に取り組んでいます。サンシャイン水族館でもメスのオタリア「カリート」を繁殖能力のあるオスを飼育している横浜・八景島シーパラダイスへ搬出しています。ブリーディングローンにより本物の生き物が見られる環境を提供しつづけることで、生き物に興味を持ち、彼らの生息する環境を思うきっかけを作ることも水族館の重要な存在意義だと考えています。（参考：https://www.youtube.com/watch?v=TYMbP56RiKw）

報道関係者様からのお問い合わせ先

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・大木・佐藤・藤村・小山・大浦
TEL.03-3989-3329（平日9:30～18:00） FAX.03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

共同ピーアール株式会社 PRアカウント本部5局2部　内山・志野・高橋
TEL. 03-6260-4861　sunshinecity-pr@kyodo-pr.co.jp